

S・シリーズ：将来を見据えた統合製品サポート (IPS) ソリューションの鍵

Phil Williams, フィル・ウィリアムズ

TDI Managing Director / ASD Services Commission Chair

TDI専務取締役／ASDサービス委員会委員長

28-10-2025

ASD総会

- 防衛情報政策の策定に貢献し、防衛エコシステム変革に向けた新たな業務手法を主導する協働組織団体
- 加盟企業の集合的な知見・知識・革新技術を活用し、国防省の装備・支援・兵站・情報分野における目標達成を支援
- 国防省との協働により、加盟企業は自社製品・サービス・業務慣行の最適化と強化に不可欠なビジネスインテリジェンスを獲得

防衛関連企業150社以上が参加し、うち主要スポンサー
35社、中小企業50社以上

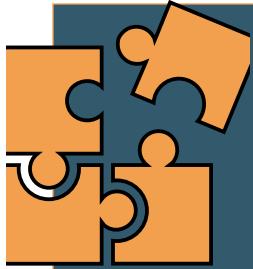


主要スポンサー



法人会員

エグゼクティブサマリー



課題

欧州の航空宇宙・防衛プラットフォームは複雑化が進んでいるが、断片化された製品サポートデータとソリューションが足かせとなっている



解決策

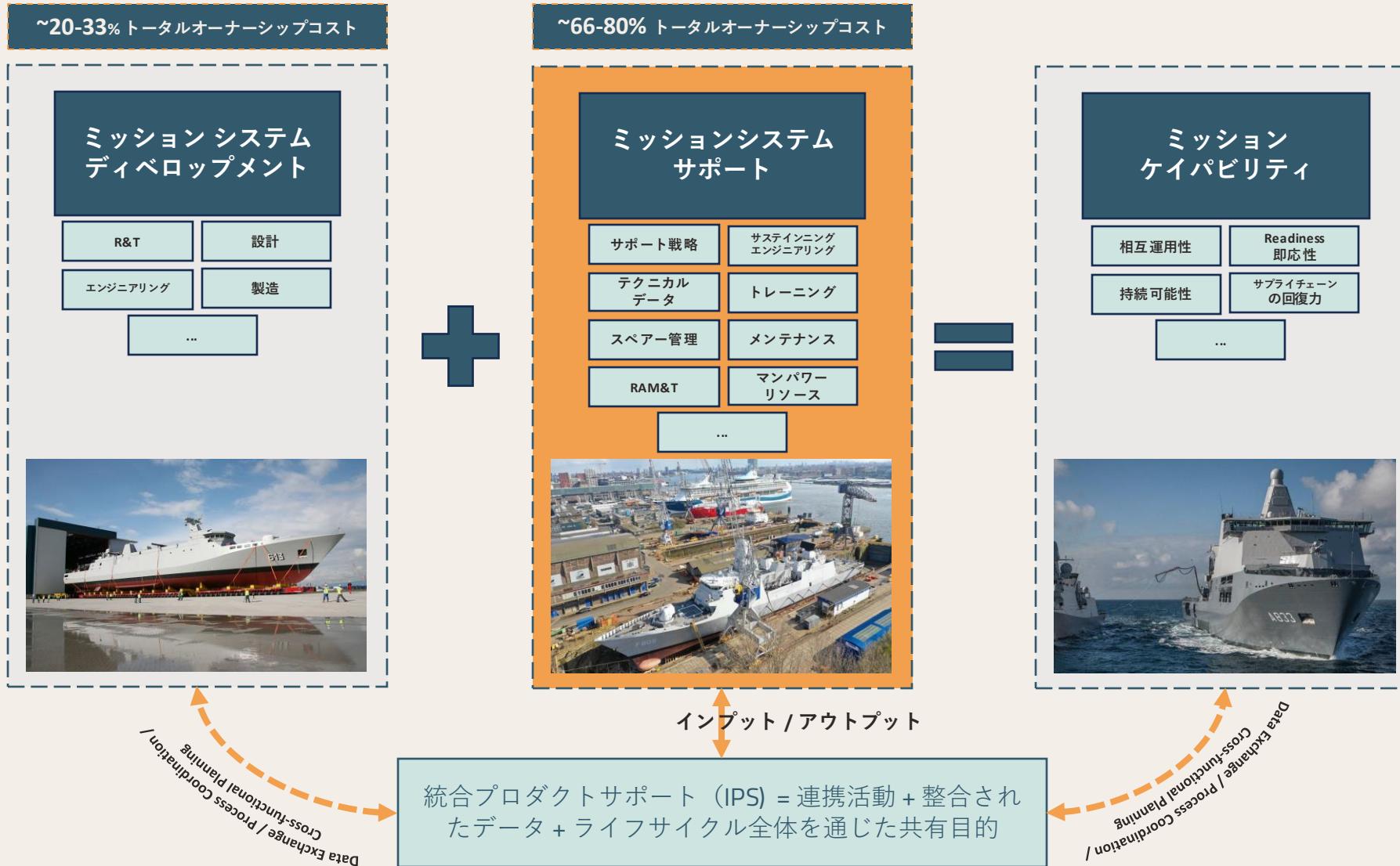
sシリーズは、業界によって、業界のために構築された唯一のグローバルIPS標準であり、顧客に採用され、相互運用性、準備態勢、コスト効率を推進しています。



成すべきこと

ASDメンバーによる構造化された支援により、sシリーズを維持・進化させ、航空宇宙・防衛製品向けサポートソリューションのグローバルスタンダードとしての地位を確立すること。

統合プロダクトサポートとは？



サポートの重要性（生涯を通じて）



Initial acquisition cost is obvious and easy to see - like the top of the iceberg

Total lifecycle costs however amount to much more - like installation, maintenance, upgrades, repairs, downtime, etc.

The ability to see the whole picture of a single asset's cost, allows you to make good business and operational decisions since you're not only see what's directly in front of you - but the whole picture.

IPS：変革を遂げる戦略的能力

統合プロダクトサポートは、システムのライフサイクル全体における性能、収益性、顧客満足度の鍵となる。次世代プラットフォームがより複雑化し相互接続が進むにつれ、サポートも進化を遂げねばならない——より統合され、デジタル化され、データ駆動型へと

なぜそれが重要なのか：

- **総所有コストの2/3**：製品サポートは航空宇宙・防衛プログラムにおける最大のコスト/収益要因である。
- **収益と信頼の源泉**：長期契約は信頼性の高い運用支援に依存する。
- **競争力強化の基盤**：サポートを掌握した企業がより多くのビジネスを獲得し維持する。

何が変化しているのか：

- **次世代プラットフォームには次世代サポートが不可欠**：システム・オブ・システムズ、ソフトウェア駆動、AI対応資産には統合された適応型サポートソリューションが必要。
- **リアルタイム・データ駆動の期待**：顧客は迅速な更新、予知保全、ライフサイクル追跡性を求める。
- **複数の利害関係者による複雑性**：グローバルサプライチェーン、多国籍オペレーションにはシームレスな相互運用性が求められる。



構造化され、標準化されたアプローチがなければ、組織はコスト増、非効率性、サプライチェーンのボトルネック、準備態勢の低下に直面する



Sシリーズ IPS仕様スイートのご紹介

Sシリーズの仕様は、システムのライフサイクル全体を通じてプロセスとデータを管理するための統一された枠組みを提供し、信頼性、効率性、および任務遂行態勢を確保します。IPSデータ運用における単一の信頼できる情報源として機能することで、関係者の間でシームレスかつ効率的で統合された支援を可能にします。

Sシリーズが機能する仕組み：

- 統一データフレームワーク**：一貫性のあるmachine-readable形式を提供し、断片化されたシステムを解消します。
- 関係者間の相互運用性**：サプライチェーン全体での円滑なデータ交換とシステム統合を実現します。
- ライフサイクル統合**：統一データモデルを用いて設計、保守、運用フィードバックにおける情報交換を標準化し、シームレスな連携と継続的改善を確保します。

Sシリーズの付加価値：

- 連携と相互運用性**：OEM、オペレーター、サプライヤー、MROを単一の標準フレームワークで統合。
- 効率性とコスト削減**：重複を削減し、サイロ化を解消し、維持管理プロセスを合理化。
- イノベーションの実現**：デジタルツイン、AI駆動の知見、リアルタイム診断をサポート。

S-SERIES

S1000D

技術文書：標準化された文書化、構造化されたXMLベースの編集（オーサリング）

S2000M

資材管理：部品調達、購買、在庫管理

S3000L

ロジスティック支援分析（LSA）：故障解析、信頼性、およびライフサイクルコスト管理

S4000P

予防保全：保守計画と作業最適化

S5000F

運用中のデータフィードバック：維持と改善のための運用データ収集

S6000T

トレーニング・ニーズ分析：トレーニングコンテンツ開発のための体系的なアプローチ

SX000i

IPSガバナンスと統合：IPS導入のための指針

伝統を礎に：明日の課題に向けた Sシリーズの進化

確固たる基盤：

- 1980年代に欧州で誕生し、複雑な多国籍防衛プログラムを支援。
- 2007年の米国との覚書に基づき、現在では欧州、北米、アジア太平洋地域で活用。
- NATO加盟国における主要な国防省調達要件に組み込まれている。

戦略的チャンス：

- サプライチェーン全体で共通のIPS言語 – OEM、MRO、サプライヤー、顧客をつなぐ。
- 準備態勢を強化し、維持コストを削減し、効率性を推進する。
- AI、予知保全、デジタルツインの基盤を構築する。

欧州の先導を堅持する：

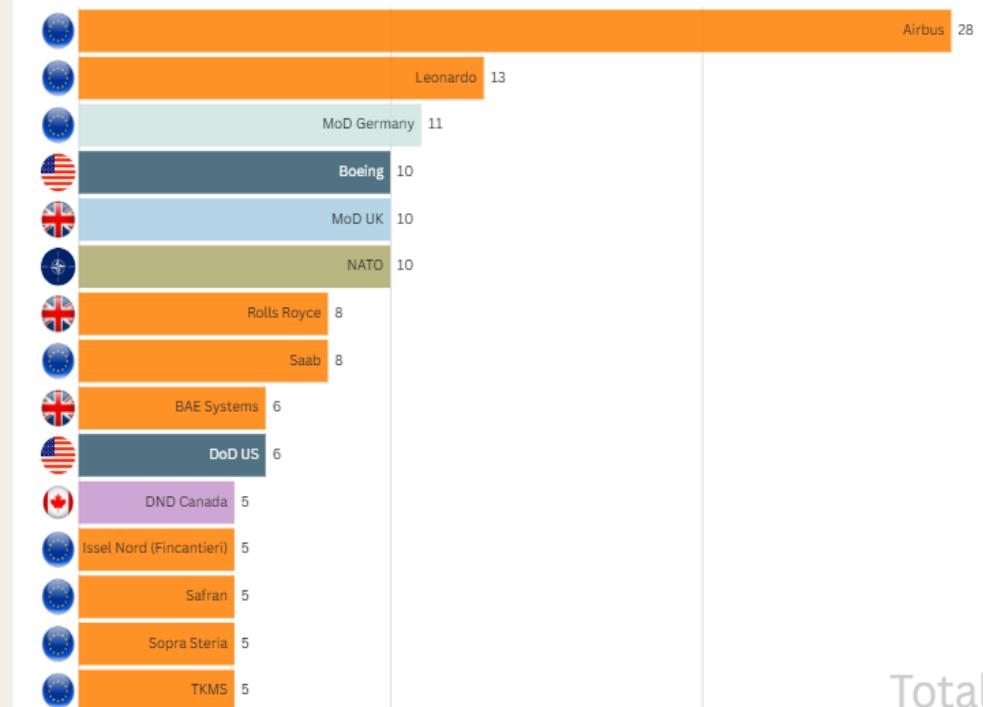
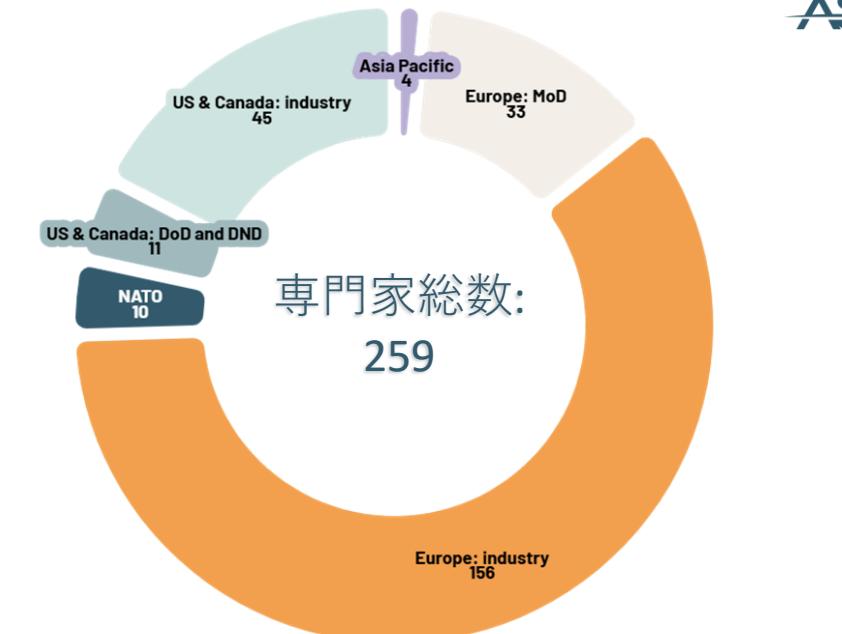
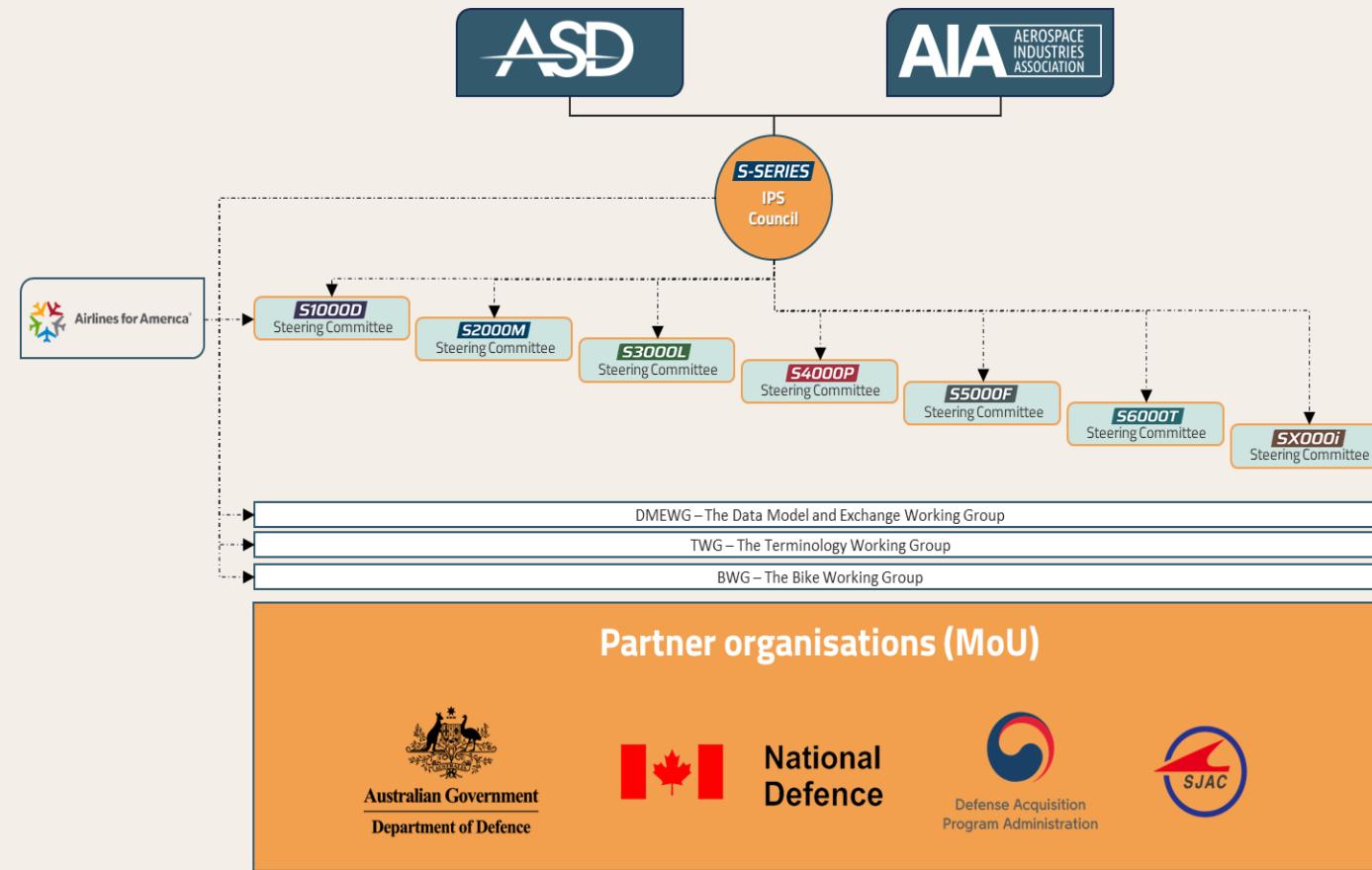
- 防衛分野の顧客は、より迅速で、よりスマートで、より連携されたサポートを求めている。
- 対策を講じなければ、Sシリーズは分断された取り組みや外国主導の取り組みに後れを取るリスクがある。
- 今こそ投資し主導権を握る時だ。さもなければ遅れを取るリスクを負うことになる。



Sシリーズは、欧州主導の革新技術であり、欧州の航空宇宙・防衛企業のグローバルな地位を強化するものである。



Sシリーズのガバナンスおよび業務体制



未来を創り上げるあなたの役割

- **私たちが直面する課題：**Sシリーズは今やIPSのグローバル基準となりつつありますが、その開発は依然としてアドホックな貢献に依存しています。顧客の要求に応え、AI、デジタル化、自動化を統合するためには、構造化されたツール、リソース、サポートが緊急に必要です。
- **お願い：**Sシリーズのサポートはコストではありません。欧洲産業の競争力、相互運用性、そして長期的な製品サポートにおけるリーダーシップへの戦略的投資なのです。
- **どんな危機的状況にあるのか：**対策が講じられなければ、Sシリーズは将来の支援要件に対応できなくなるリスクがあります。皆様のご支援により、ASDとパートナー企業が、将来の防衛統合製品支援ソリューションを形作る標準を主導し続けることを保証します。



IPSの未来への投資

体系的サポートによるSシリーズ持続性と進化の確保：



専門性と参加促進

- 既に深く関与している企業からの重要な専門的貢献を維持する。人事異動や優先順位の変化があっても。
- IPS/Sシリーズ開発に現在あまり積極的に参加していない企業からの参加を促進する。



ツールとインフラストラクチャ

- 編集・公開のための新ツール：仕様の更新とアクセシビリティを円滑に確保。仕様管理のための共有ITインフラ（データモデリング、アクセス、バージョン管理）：



専任スタッフによる支援

専任スタッフ1名が、ASDエコシステム全体におけるS-Series/IPS活動の支援、調整、推進を担当します。



プロモーションとエンゲージメント

ワークショップ、セミナー、プロモーションイベントを企画・実施し、業界および政府関係者の間で採用、認知、導入を促進する。

新たなリソースとプロセスへの投資により、Sシリーズは当業界におけるグローバルなIPS標準として確固たる地位を築き、財務的利益と業務効率の向上を推進するとともに、製品サポートの卓越性における欧州のリーダーシップを確保します。

